

第2期上尾市地域創生総合戦略の一部を次のとおり変更する。

(傍線の部分は、改訂部分)

改訂案			現行		
(略)			(略)		
第2章 基本目標			第2章 基本目標		
1 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり			1 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり		
(1) 数値目標			(1) 数値目標		
指標	基準値	目標値	指標	基準値	目標値
市内法人の 従業者数	56,889人 (平成31 (2019)年 度)	<u>57,300人</u> (令和7 (2025)年 度)	市内法人の 従業者数	56,889人 (平成31 (2019)年 度)	<u>57,058人</u> (令和7 (2025)年 度)
(略)			(略)		
第3章 重点施策			第3章 重点施策		
2 明日を担う人が育つまちづくり			2 明日を担う人が育つまちづくり		
(1) 結婚・出産・子育て支援の充実			(1) 結婚・出産・子育て支援の充実		
重要業績評価 指標 (KPI)	基準値	目標値	重要業績評価 指標 (KPI)	基準値	目標値
子育て世代包 括支援センタ ー(あげお版 ネウボラ)で の対応延べ件 数	窓口 1,672件 電話 2,182件 (平成31 (2019)年 度)	窓口 <u>2,050件</u> 電話 <u>2,520件</u> (令和7 (2025)年 度)	子育て世代包 括支援センタ ー(あげお版 ネウボラ)で の対応延べ件 数	窓口 1,672件 電話 2,182件 (平成31 (2019)年 度)	窓口 <u>1,900件</u> 電話 <u>2,500件</u> (令和7 (2025)年 度)
(略)			(略)		
3 魅力があり安心して暮らすことができるまち づくり			3 魅力があり安心して暮らすことができるまち づくり		
(1) 魅力の創出			(1) 魅力の創出		
重要業績評価 指標 (KPI)	基準値	目標値	重要業績評価 指標 (KPI)	基準値	目標値
スポーツ・レ クリエーショ	17,500人 (平成27	20,000人 (令和7	スポーツ・レ クリエーショ	17,500人 (平成27	20,000人 (令和7

ン事業の参加者数	(2015)～平成31 (2019)年度平均)	(2025)年度)	ン事業の参加者数	(2015)～平成31 (2019)年度平均)	(2025)年度)
各種がん検診の受診率	胃がん(男性) 2.4% 胃がん(女性) 3.5% 肺がん(男性) 4.2% 肺がん(女性) 6.0% 大腸がん(男性) 11.9% 大腸がん(女性) 15.8% 子宮がん 8.6% 乳がん 10.4% (平成31(2019)年度)	胃がん(男性) 3.9% 胃がん(女性) 4.9% 肺がん(男性) 9.0% 肺がん(女性) 11.6% 大腸がん(男性) 13.8% 大腸がん(女性) 17.9% 子宮がん 10.6% 乳がん 11.4% (令和7(2025)年度)	各種がん検診の受診率	胃がん(男性) 2.4% 胃がん(女性) 3.5% 肺がん(男性) 4.2% 肺がん(女性) 6.0% 大腸がん(男性) 11.9% 大腸がん(女性) 15.8% 子宮がん 8.6% 乳がん 10.4% (平成31(2019)年度)	胃がん(男性) 3.9% 胃がん(女性) 4.9% 肺がん(男性) 5.5% 肺がん(女性) 7.4% 大腸がん(男性) 13.8% 大腸がん(女性) 17.9% 子宮がん 10.6% 乳がん 11.4% (令和7(2025)年度)
(略)			(略)		
<<資料編>> 資料1 数値目標・重要業績評価指標(KPI)一覽 基本目標1 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり <u>【別添1】</u> 基本目標2 明日を担う人が育つまちづくり <u>【別添3】</u> 基本目標3 魅力があり安心して暮らすことができるまちづくり <u>【別添5】</u>			<<資料編>> 資料1 数値目標・重要業績評価指標(KPI)一覽 基本目標1 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり <u>【別添2】</u> 基本目標2 明日を担う人が育つまちづくり <u>【別添4】</u> 基本目標3 魅力があり安心して暮らすことができるまちづくり <u>【別添6】</u>		

(略)	(略)
-----	-----

基本目標	数値目標			
	指標	基準値	目標値	説明
1 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり	市内法人の従業者数 (P31)	56,889人 (平成31(2019)年度)	57,300人 (令和7(2025)年度)	活力にあふれたにぎわいあるまちづくりの成果を測る指標として、雇用が創出された人数としました。

基本方向	重点施策	重要業績評価指標 (KPI)			
		指標	基準値	目標値	説明
(1) 雇用の創出	① 産業の活性化	利用権が設定された農地の面積 (P35)	64ha (平成31(2019)年度)	66ha (令和7(2025)年度)	農家が抱える問題が解消されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、農地を借りたい者と高齢などにより耕作できない農地所有者との間で利用権が設定された農地の面積としました。
		中小企業サポート件数 (P35)	159件 (平成31(2019)年度)	175件 (令和7(2025)年度)	企業の経営が安定している状態を理想とし、その成果を測る指標として、企業訪問・創業・販路開拓、よろず相談を通じて支援した件数としました。
		法人市民税額 (P35)	19億2,891万円 (平成31(2019)年度)	20億300万円 (令和7(2025)年度)	新たな企業が立地している状態を理想とし、その成果を測る指標として、法人の仕事の成果を示す数値である法人税額(市内に事務所や事業所がある法人に対し均等割及び法人の所得に応じて課される税)としました。
(2) 労働環境の充実	② 勤労者・就労支援	キャリア形成支援対象者数 (P36)	12,608人 (平成31(2019)年度)	13,868人 (令和7(2025)年度)	個々の市民に応じた就労支援ができていない状態を理想とし、その成果を測る指標として、就職セミナーや個別就職相談等の相談者数(参加者数)としました。

基本目標		数値目標			
		指標	基準値	目標値	説明
1	活力にあふれたにぎわいあるまちづくり	市内法人の従業者数 (P31)	56,889人 (平成31(2019)年度)	57,058人 (令和7(2025)年度)	活力にあふれたにぎわいあるまちづくりの成果を測る指標として、雇用が創出された人数としました。
基本方向	重点施策	重要業績評価指標 (KPI)			
		指標	基準値	目標値	説明
(1) 雇用の創出	① 産業の活性化	利用権が設定された農地の面積 (P35)	64ha (平成31(2019)年度)	66ha (令和7(2025)年度)	農家が抱える問題が解消されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、農地を借りたい者と高齢などにより耕作できない農地所有者との間で利用権が設定された農地の面積としました。
		中小企業サポート件数 (P35)	159件 (平成31(2019)年度)	175件 (令和7(2025)年度)	企業の経営が安定している状態を理想とし、その成果を測る指標として、企業訪問・創業・販路開拓、よろず相談を通じて支援した件数としました。
		法人市民税額 (P35)	19億2,891万円 (平成31(2019)年度)	20億300万円 (令和7(2025)年度)	新たな企業が立地している状態を理想とし、その成果を測る指標として、法人の仕事の成果を示す数値である法人税額(市内に事務所や事業所がある法人に対し均等割及び法人の所得に応じて課される税)としました。
(2) 労働環境の充実	② 勤労者・就労支援	キャリア形成支援対象者数 (P36)	12,608人 (平成31(2019)年度)	13,868人 (令和7(2025)年度)	個々の市民に応じた就労支援ができていない状態を理想とし、その成果を測る指標として、就職セミナーや個別就職相談等の相談者数(参加者数)としました。

基本目標		数値目標			
		指標	基準値	目標値	説明
2 明日を担う人が育つまちづくり	年少人口 (P32)		27,285人 (令和2(2020)年10月1日)	26,333人 (令和7(2025)年度)	明日を担う人が育つまちづくりの成果を測る指標として、出生数を含む子育て支援の対象数となりました。
	学校に行くのは楽しいと答える児童生徒の割合 (P32)		小学校91.6% 中学校84.9% (平成27(2015)～平成31(2019)年度平均)	小学校 92.0% 中学校 85.0% (令和3(2021)～令和7(2025)年度平均)	明日を担う人が育つまちづくりの成果を測る指標として、全国の小学校第6学年、中学校第3学年を対象に実施される「全国学力学習状況調査」において、学校に行くことが楽しいと答える児童生徒の割合となりました。
基本方向	重点施策	重要業績評価指標 (KPI)			
		指標	基準値	目標値	説明
(1) 結婚・出産・子育て支援の充実	①結婚支援及び妊活・妊娠から子育てまで切れ目のない支援の充実	子育て世代包括支援センター(あげお版ネウボラ)での対応延べ件数 (P38)	窓口1,672件 電話2,182件 (平成31(2019)年度)	窓口2,050件 電話2,520件 (令和7(2025)年度)	子育て世代が抱える問題が解消されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、子育て世代のサポートのために行った情報提供や相談件数としました。
	②子育て施設・環境の整備	保育園の待機児童者数 (P38)	15人 (平成31(2019)年度)	0人 (令和7(2025)年度)	保護者のニーズに対応できている状態を理想とし、その成果を測る指標として、厚生労働省が提示している定義による市内保育園の待機児童者数としました。
		放課後児童クラブの待機児童者数 (P38)	0人 (平成31(2019)年度)	0人 (令和7(2025)年度)	保護者のニーズに対応できている状態を理想とし、その成果を測る指標として、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生が放課後を過ごす、放課後児童クラブの待機児童者数としました。
	③地域全体での子育て世帯の支援	地域子育て支援拠点の利用者数 (P39)	86,165人 (平成31(2019)年度)	93,998人 (令和7(2025)年度)	子育て家庭が地域と交流している状態を理想とし、その成果を測る指標として、地域の子育て世代への支援の充実を図るために市内にある一部の保育園や幼稚園などに設置している支援拠点の利用者数としました。
児童館の利用者数 (P39)		275,014人 (平成31(2019)年度)	255,750人 (令和7(2025)年度)	子育て家庭が地域と交流している状態を理想とし、その成果を測る指標として、子どもたちが集い、遊び、学ぶことができる場として、子どもの健全な成長をサポートする児童館の利用者数としました。	
(2) 子どもが健やかに育つことができる環境の整備	①確かな学力と豊かな心の育成	上尾市学力学習状況調査における市内標準得点(全国標準得点を50.0とする) (P41)	51.2 (平成31(2019)年度)	52.2 (令和7(2025)年度)	学力が向上している状態を理想とし、その成果を測る指標として、全国との比較も可能である上尾市学力学習状況調査における市内標準得点(小学校と中学校の各々の市内標準得点の平均数値)としました。
	②魅力ある学校づくりの推進	学校応援団の延べ活動日数 (P41)	11,302日 (平成31(2019)年度)	15,000日 (令和7(2025)年度)	保護者や地域住民が参画しやすい学校づくりが進んでいる状態を理想とし、その成果を測る指標として、学校での教育活動を支援する保護者と地域の方によるボランティア組織の活動日数としました。

基本目標		数値目標			
		指標	基準値	目標値	説明
2 明日を担う人が育つまちづくり		年少人口 (P32)	27,285人 (令和2(2020)年10月1日)	26,333人 (令和7(2025)年度)	明日を担う人が育つまちづくりの成果を測る指標として、出生数を含む子育て支援の対象数としました。
		学校に行くのは楽しいと答える児童生徒の割合 (P32)	小学校91.6% 中学校84.9% (平成27(2015)～平成31(2019)年度平均)	小学校 92.0% 中学校 85.0% (令和3(2021)～令和7(2025)年度平均)	明日を担う人が育つまちづくりの成果を測る指標として、全国の小学校第6学年、中学校第3学年を対象に実施される「全国学力学習状況調査」において、学校に行くことが楽しいと答える児童生徒の割合としました。
基本方向	重点施策	重要業績評価指標 (KPI)			
		指標	基準値	目標値	説明
(1) 結婚・出産・子育て支援の充実	①結婚支援及び妊活・妊娠から子育てまで切れ目のない支援の充実	子育て世代包括支援センター(あげお版ニューボラ)での対応延べ件数 (P38)	窓口1,672件 電話2,182件 (平成31(2019)年度)	窓口1,900件 電話2,500件 (令和7(2025)年度)	子育て世代が抱える問題が解消されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、子育て世代のサポートのために行った情報提供や相談件数としました。
	②子育て施設・環境の整備	保育園の待機児童者数 (P38)	15人 (平成31(2019)年度)	0人 (令和7(2025)年度)	保護者のニーズに対応できている状態を理想とし、その成果を測る指標として、厚生労働省が提示している定義による市内保育園の待機児童者数としました。
		放課後児童クラブの待機児童者数 (P38)	0人 (平成31(2019)年度)	0人 (令和7(2025)年度)	保護者のニーズに対応できている状態を理想とし、その成果を測る指標として、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生が放課後を過ごす、放課後児童クラブの待機児童者数としました。
	③地域全体での子育て世代の支援	地域子育て支援拠点の利用者数 (P39)	86,165人 (平成31(2019)年度)	93,998人 (令和7(2025)年度)	子育て家庭が地域と交流している状態を理想とし、その成果を測る指標として、地域の子育て世代への支援の充実を図るために市内にある一部の保育園や幼稚園などに設置している支援拠点の利用者数としました。
児童館の利用者数 (P39)		275,014人 (平成31(2019)年度)	255,750人 (令和7(2025)年度)	子育て家庭が地域と交流している状態を理想とし、その成果を測る指標として、子どもたちが集い、遊び、学ぶことができる場として、子どもの健全な成長をサポートする児童館の利用者数としました。	
(2) 子どもが健やかに育つことができる環境の整備	①確かな学力と豊かな心の育成	上尾市学力学習状況調査における市内標準得点(全国標準得点を50.0とする) (P41)	51.2 (平成31(2019)年度)	52.2 (令和7(2025)年度)	学力が向上している状態を理想とし、その成果を測る指標として、全国との比較も可能である上尾市学力学習状況調査における市内標準得点(小学校と中学校の各々の市内標準得点の平均数値)としました。
	②魅力ある学校づくりの推進	学校応援団の延べ活動日数 (P41)	11,302日 (平成31(2019)年度)	15,000日 (令和7(2025)年度)	保護者や地域住民が参画しやすい学校づくりが進んでいる状態を理想とし、その成果を測る指標として、学校での教育活動を支援する保護者と地域の方によるボランティア組織の活動日数としました。

基本目標	数値目標			
	指標	基準値	目標値	説明
3 魅力があり安心して暮らすことができるまちづくり	転入超過の数 (P33)	813人 (平成31(2019)年度)	1,872人 (令和7(2025)年度)	魅力があり安心して暮らすことができるまちづくりの成果を測る指標として、転入超過の数と、転入数から転出数を差し引いた数としました。
	地域防災訓練の実施率 (P33)	94% (平成31(2019)年度)	100% (令和7(2025)年度)	魅力があり安心して暮らすことができるまちづくりの成果を測る指標として、災害時に最も大切なのは初動であることに鑑みた地域で防災訓練を実施している割合としました。
	健康寿命 (P33)	男性17.94年 女性20.36年 (平成30(2018)年)	男性19.53年 女性21.27年 (令和7(2025)年)	魅力があり安心して暮らすことができるまちづくりの成果を測る指標として、健康寿命と、埼玉県衛生研究所で算出されるデータで、65歳に到達した人が健康で自立した生活を送ることができる期間(「要介護2」以上になるまでの期間)としました。

基本方向 重点施策 重要業績評価指標 (KPI)

	重点施策	重要業績評価指標 (KPI)			
		指標	基準値	目標値	説明
(1) 魅力の創出	① 魅力の発信	市の公式SNS登録者数 (P43)	13,865人 (令和2(2020)年3月)	28,000人 (令和7(2025)年度)	興味深い情報が多様な媒体により正確で素早く発信されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、市の情報発信として活用している本市のSNSアカウントの登録者数としました。
		ふるさと納税の寄附額 (P43)	19,931千円 (平成31(2019)年度)	90,000千円 (令和7(2025)年度)	興味深い情報が多様な媒体により正確で素早く発信されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、応援したい自治体に寄附ができるふるさと納税の寄附額としました。
	② スポーツ・レクリエーション及び健康づくりの推進	スポーツ・レクリエーション事業の参加者数 (P44)	17,500人 (平成27(2015)～平成31(2019)年度平均)	20,000人 (令和7(2025)年度)	市民がスポーツやレクリエーションに親しみをもち参加している状態を理想とし、その成果を測る指標として、スポーツ・レクリエーションの振興を図るために行っている事業の参加者数としました。
		各種がん検診の受診率 (P44)	胃がん(男性)2.4% 胃がん(女性)3.5% 肺がん(男性)4.2% 肺がん(女性)6.0% 大腸がん(男性)11.9% 大腸がん(女性)15.8% 子宮がん8.6% 乳がん10.4% (平成31(2019)年度)	胃がん(男性)3.9% 胃がん(女性)4.9% 肺がん(男性)9.0% 肺がん(女性)11.6% 大腸がん(男性)13.8% 大腸がん(女性)17.9% 子宮がん10.6% 乳がん11.4% (令和7(2025)年度)	市民が健康づくりを意識し、自主的に行動している状態を理想とし、その成果を測る指標として、心身ともに健康の保持増進を図るための各種がん検診の受診率としました。
(2) 安心で良好な住環境の整備	① 地域防災力の向上及び災害援助・復旧体制の確立	防災士の育成人数 (P46)	118人 (平成31(2019)年度)	208人 (令和7(2025)年度)	地域の防災体制が強化されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、地域の防災力向上のキーマンとなる防災士の育成人数としました。
		災害時応援協定の延べ締結数 (P46)	127件 (平成31(2019)年度)	145件 (令和7(2025)年度)	地域の防災体制が強化されているほか、民間事業者等との連携が図れている状態を理想とし、その成果を測る指標として、災害援助、復旧体制のために、他市町村や民間企業などと締結している協定の締結数としました。
	② 交通手段の充実	市内循環バス「ぐるっとくん」利用者数 (P46)	480,306人 (平成31(2019)年度)	500,000人 (令和7(2025)年度)	交通網が効率的・効果的に整備されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、交通の利便性向上のために運行している市内循環バス「ぐるっとくん」の利用者数としました。



基本目標		数値目標			
		指標	基準値	目標値	説明
3 魅力があり安心して暮らすことができるまちづくり		転入超過の数 (P33)	813人 (平成31(2019)年度)	1,872人 (令和7(2025)年度)	魅力があり安心して暮らすことができるまちづくりの成果を測る指標として、転入超過の数と、転入数から転出数を差し引いた数としました。
		地域防災訓練の実施率 (P33)	94% (平成31(2019)年度)	100% (令和7(2025)年度)	魅力があり安心して暮らすことができるまちづくりの成果を測る指標として、災害時に最も大切なのは初動であることに鑑みた地域で防災訓練を実施している割合としました。
		健康寿命 (P33)	男性17.94年 女性20.36年 (平成30(2018)年)	男性19.53年 女性21.27年 (令和7(2025)年)	魅力があり安心して暮らすことができるまちづくりの成果を測る指標として、健康寿命と、埼玉県衛生研究所で算出されるデータで、65歳に到達した人が健康で自立した生活を送ることができる期間(「要介護2」以上になるまでの期間)としました。

基本方向 重点施策 重要業績評価指標 (KPI)

		指標	基準値	目標値	説明
(1) 魅力の創出	① 魅力の発信	市の公式SNS登録者数 (P43)	13,865人 (令和2(2020)年3月)	28,000人 (令和7(2025)年度)	興味深い情報が多様な媒体により正確で素早く発信されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、市の情報発信として活用している本市のSNSアカウントの登録者数としました。
		ふるさと納税の寄附額 (P43)	19,931千円 (平成31(2019)年度)	90,000千円 (令和7(2025)年度)	興味深い情報が多様な媒体により正確で素早く発信されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、応援したい自治体に寄附ができるふるさと納税の寄附額としました。
	② スポーツ・レクリエーション及び健康づくりの推進	スポーツ・レクリエーション事業の参加者数 (P44)	17,500人 (平成27(2015)～平成31(2019)年度平均)	20,000人 (令和7(2025)年度)	市民がスポーツやレクリエーションに親しみをもち参加している状態を理想とし、その成果を測る指標として、スポーツ・レクリエーションの振興を図るために行っている事業の参加者数としました。
		各種がん検診の受診率 (P44)	胃がん(男性)2.4% 胃がん(女性)3.5% 肺がん(男性)4.2% 肺がん(女性)6.0% 大腸がん(男性)11.9% 大腸がん(女性)15.8% 子宮がん8.6% 乳がん10.4% (平成31(2019)年度)	胃がん(男性)3.9% 胃がん(女性)4.9% 肺がん(男性)5.5% 肺がん(女性)7.4% 大腸がん(男性)13.8% 大腸がん(女性)17.9% 子宮がん10.6% 乳がん11.4% (令和7(2025)年度)	市民が健康づくりを意識し、自主的に行動している状態を理想とし、その成果を測る指標として、心身ともに健康の保持増進を図るための各種がん検診の受診率としました。
(2) 安心で良好な住環境の整備	① 地域防災力の向上及び災害援助・復旧体制の確立	防災士の育成人数 (P46)	118人 (平成31(2019)年度)	208人 (令和7(2025)年度)	地域の防災体制が強化されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、地域の防災力向上のキーマンとなる防災士の育成人数としました。
		災害時応援協定の延べ締結数 (P46)	127件 (平成31(2019)年度)	145件 (令和7(2025)年度)	地域の防災体制が強化されているほか、民間事業者等との連携が図れている状態を理想とし、その成果を測る指標として、災害援助、復旧体制のために、他市町村や民間企業などと締結している協定の締結数としました。
	② 交通手段の充実	市内循環バス「ぐるっとくん」利用者数 (P46)	480,306人 (平成31(2019)年度)	500,000人 (令和7(2025)年度)	交通網が効率的・効果的に整備されている状態を理想とし、その成果を測る指標として、交通の利便性向上のために運行している市内循環バス「ぐるっとくん」の利用者数としました。